

決算状況

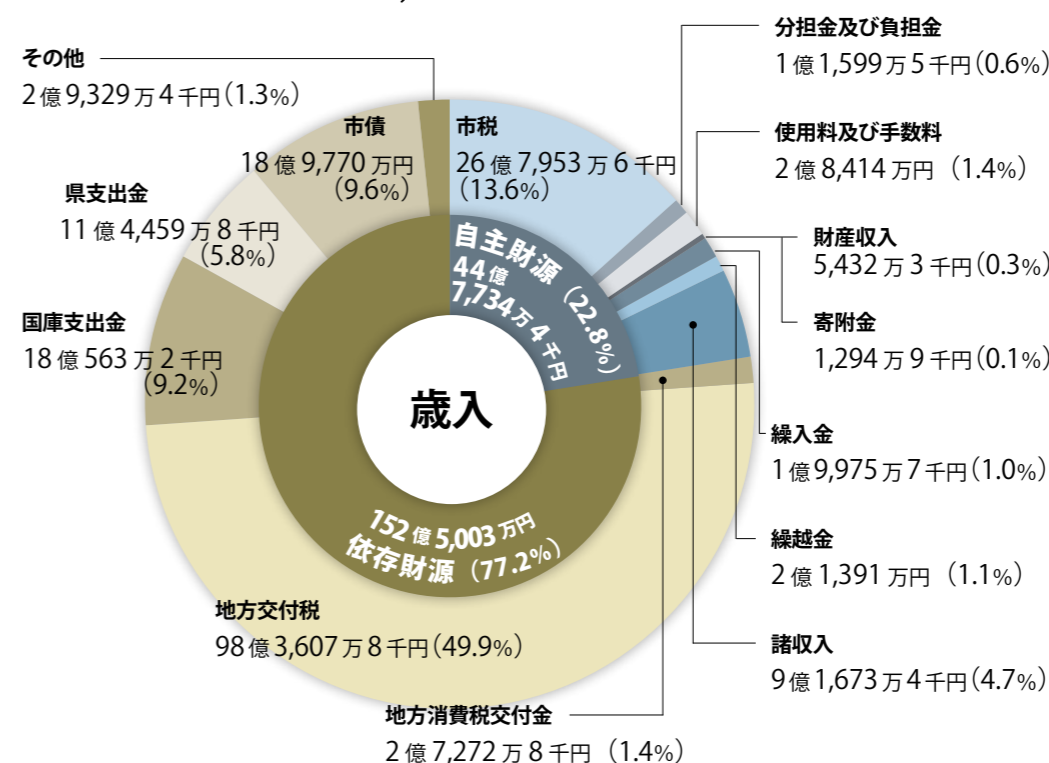
をお知らせします

皆さんが納めている税金が、どのようなところで使われているのかを知っていただくため、平成25年度一般会計の決算状況をお知らせします。

問 仙北市財政課 ☎ (43) 1113

一般会計歳入総額

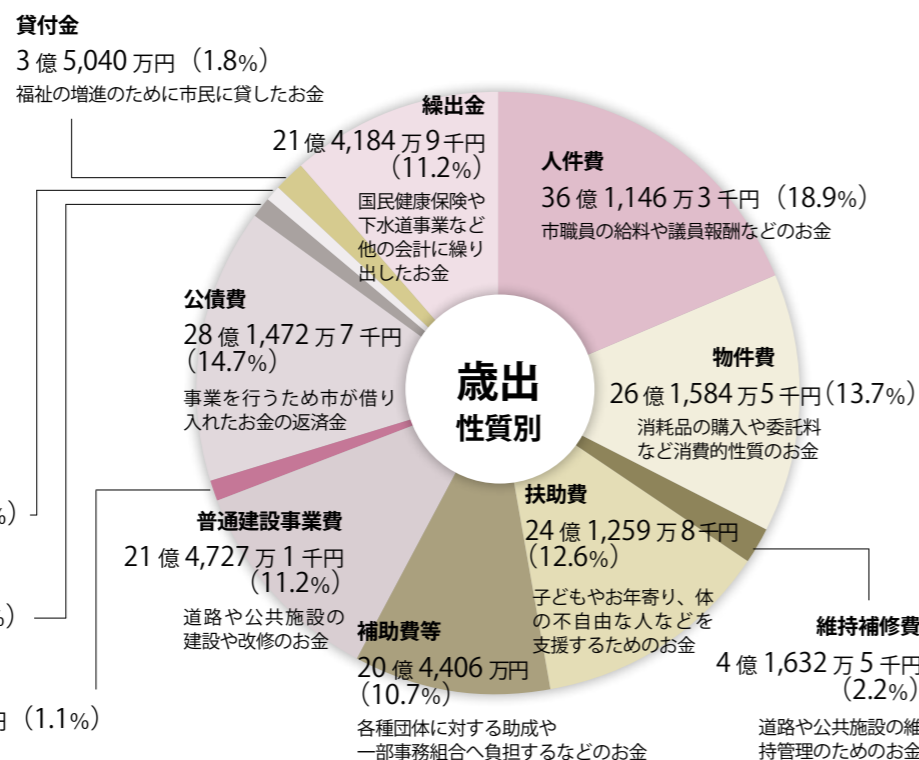
197億2,737万4千円



項目	説明
市税	市民税や固定資産税、入湯税など
分担金及び負担金	保育料など
使用料及び手数料	施設使用料や戸籍等の証明書交付手数料など
財産収入	貯金利子や市所有物の売却収入など
寄附金	寄附でいただいたお金
繰入金	他の会計から繰り入れたお金
繰越金	前年度残ったお金
諸収入	貸付金の元利収入など
地方消費税交付金	消費税から一定の基準で地方に交付されたお金
地方交付税	地域間の財政力格差を調整するために国から交付されるお金
国庫支出金	特定の事業に対し、国から交付される補助金など
県支出金	特定の事業に対し、県から交付される補助金など
市債	大きな事業を行うために借り入れたお金
その他	地方譲与税、利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、自動車取得税交付金、地方特例交付金、交通安全対策特別交付金

一般会計歳出総額

191億4,084万円



実質収支額は4億3781万4千円の黒字
平成25年度一般会計の決算額は、歳入総額197億2737万4千円、歳出総額191億4084万円、歳入歳出の差引が5億8653万4千円です。これから次年度に繰り越した事業の財源1億4872万円を差し引き、4億3781万4千円の黒字となりました。

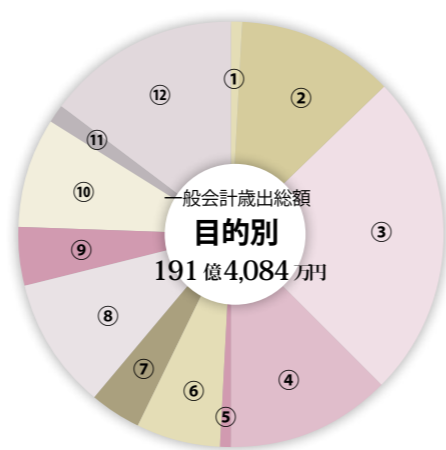
投資及び出資金 1億3,135万3千円(0.7%)
会社などの団体へ出資などしたお金

積立金 2億3,490万2千円(1.2%)
災害救助など特定の目的に積み立てたお金

災害復旧事業費 2億2,004万7千円(1.1%)
災害で受けた被害の復旧に関するお金

平成25年度歳出決算額191億4,084万円を人口一人当たりで見ると…
住民基本台帳人口28,891人(平成26年3月31日現在)

議会費 6,633円 市議会の運営のためのお金	商工費 25,474円 観光や商工業の振興のためのお金
総務費 78,882円 庁舎の管理や広報、戸籍、選挙などに関するお金	土木費 66,337円 道路や公園の整備などのまちづくりのためのお金
民生費 163,044円 子どもやお年寄り、体の不自由な人などの福祉のためのお金	消防費 30,223円 火災・自然災害などの防災活動のためのお金
衛生費 84,228円 ごみ処理や市民の健康のためのお金	教育費 55,676円 学校などの整備や教育振興のためのお金
労働費 4,474円 働く機会を確保したり労働環境の改善のためのお金	災害復旧費 7,770円 災害で受けた被害の復旧に関するお金
農林水産業費 42,353円 農林水産業の振興と育成のためのお金	公債費 97,425円 事業を行うため市が借り入れたお金の返済金



- 議会費 1億9,164万円(1.0%)
- 総務費 22億7,897万5千円(11.9%)
- 民生費 47億1,050万2千円(24.6%)
- 衛生費 24億3,342万9千円(12.7%)
- 労働費 1億2,926万円(0.7%)
- 農林水産業費 12億2,361万3千円(6.4%)
- 商工費 7億3,596万7千円(3.8%)
- 土木費 19億1,654万円(10.0%)
- 消防費 8億7,316万8千円(4.6%)
- 教育費 16億853万7千円(8.4%)
- 災害復旧費 2億2,448万2千円(1.2%)
- 公債費 28億1,472万7千円(14.7%)

仙北市の財政指標(平成25年度普通会計決算統計より)

基金現在高 40億3,582万7千円
財源不足への備えや、地域振興などの特定目的に活用するための積立金の現在高

地方債現在高 223億2,509万3千円
道路、河川、学校などの施設整備のために借り入れた地方債(長期借入金)の現在高

財政力指数 0.246
「標準的な行政を行うために必要な財源に対する市税などの自主財源の割合」の過去3か年の平均値。「1」に近いほど財源に余裕があり、地方交付税や補助金等への依存度が高いほど低い数値になります。仙北市は市税の割合が歳入の13.6%で、県内の多くの市町村と同様、地方交付税への依存度(49.9%)が高くなっています。

経常収支比率 88.1%
市税や地方交付税など(一般財源)を人件費や扶助費、公債費など(経常的経費)にどのくらい割り当てられているかを表す指標。この比率が高いほど、財政は硬直化していることになります。仙北市は昨年度(91.0%)と比較し2.9%改善しています。

実質公債費比率 15.0%
標準的な行政サービスを行うための財政規模(標準財政規模)に対する市の借金返済金(公債費※地方債の元利償還金、下水道や病院等の元利償還金に対する負担金、繰入金等も含む)の割合。この比率が高いほど、財政の硬直性が高く、18%未満が望ましいとされ、25%を超える団体は地方債の一部が制限されます。仙北市は昨年度(16.5%)と比較して1.5%改善しています。